

## 地域活動：北陸作物・育種学会第54回 講演会・シンポジウム開催報告

北陸作物・育種学会第54回 講演会・シンポジウムは下記のように開催されました。

5人の演者による水稲育種戦略に関する公開シンポジウムのほか、33題の一般講演が披露され、参加者は75名に及び、盛況に行われました。

日時：平成29年7月14日（金）～15日（土）

会場：ミュゼ雪小町（〒943-0832 上越市本町5丁目4番5号 あすとぴあ高田5階）

シンポジウム委員長：佐々木良治（農研機構中央農業研究センター北陸研究拠点）

1. 総会 7月14日（金）13：00～13：30

2. 平成28年度北陸作物・育種学会賞授賞式・講演 7月14日（金）13：45～14：15

「畑作物の収量・品質の向上及び作業省力体系に関する研究」（奨励賞） 藤田与一（新潟県農業総合研究所作物研究センター）

3. 公開シンポジウム 7月14日（金）14：30～17：20

テーマ「水稲育種戦略－地域ブランドとこれからの課題－」

演題及び講演者

(1) 風さやかなの育成と今後の育種方向について. 高松光生（長野県農業試験場育種部）

(2) 水稲新品種「ひやくまん穀（石川65号）」の育成と栽培特性. 中村啓二（石川県農林総合研究センター農業試験場育種グループ）

(3) 新潟県における水稲品種開発と晩生新品種「新之助」の育成. 重山博信（新潟県農業総合研究所作物研究センター育種科）

(4) 「元気な富山米ブランド」の確立に向けて. 小島洋一朗（富山県農林水産総合技術センター農業研究所育種課）

(5) 福井の新しいブランド米「いちほまれ」の開発. 富田 桂（福井県農業試験場ポストコシヒカリ開発部）

(6) 総合討論 司会：前田英郎（農研機構中央農業研究センター北陸研究拠点），パネラー：演者

4. 懇親会 7月14日（金）18：00～20：00 会場：カフェ&レストラン アレーグロ（ア

トホテル上越1階）

5. 一般講演 7月15日(土) 9:15~12:15

1. 空気搬送式直播機(改良)を用いた水稲湛水直播における無粉衣種子の苗立ちの特徴. 青木政晴\*1・上原泰1・森本勉1・関正裕2・加藤仁2 (1. 長野県農業試験場, 2. 中央農研北陸拠点)
2. ブルドーザ(D21)による水稲V溝直播技術(第2報). 中村徳孝\*・吉田翔伍・中田敏郎 (石川県農林総合研究センター)
3. 作業体系および播種方法の違いが乾田直播水稲の生育・収量に及ぼす影響. 吉田翔伍\*・中村徳孝・宇野史生 (石川県農林総合研究センター)
4. 水稲不耕起乾田V溝直播栽培における有機質肥料の施肥位置の検討. 宇野史生・中村弘和・中田敏朗\* (石川県農林総合研究センター)
5. 水稲品種「石川65号」の食味に影響を及ぼす要因. 宇野史生\*・島田雅博・吉田翔伍・中村弘和 (石川県農林総合研究センター)
6. 短穂性の発酵粗飼料用イネ品種「たちあやか」の総粒数におよぼす栽植密度の影響. 松下景\*1・長岡一朗1・笹原英樹1・前田英郎1・渡邊肇2 (1. 農研機構中央農業研究センター作物開発研究領域, 2. 新潟大学大学院自然科学研究科(現・秋田県立大学生物資源科学部))
7. 密播育苗における播種後苗箱の貯蔵技術. 齋藤祐幸\*1・星野晴香2 (1. (株)クボタ(元新潟農総研), 2. (株)新潟クボタ)
8. 異なる出芽・育苗方法が密苗の出芽までの日数と苗質に及ぼす影響. 中村弘和\*・宇野史生・島田雅博・吉田翔伍 (石川県農林総合研究センター)
9. 一発処理除草剤が密苗初期生育に及ぼす影響. 宇野史生1・今本裕士\*1・澤本和徳2 (1. 石川県農林総合研究センター, 2. ヤンマー(株))
10. 新規スルホニルウレア成分含有除草剤の散布時期と水稲の薬害および除草効果. 板谷恭兵\*1・野村幹雄1・長岡令1・守田和弘1・吉田稔2 (1. 富山県農林水産総合技術センター, 2. 富山県農業技術課)
11. 高密度播種苗による「コシヒカリ」栽培における生育・収量および品質. 長岡令・野村幹雄\*・板谷恭兵 (富山県農林水産総合技術センター)
12. ソーラーシェアリングを想定した水稲に対する直達光遮光栽培の影響について. 南雲芳文\*1・樋口泰浩1・藤田与一1・川上修1・山田昇2 (1. 新潟農総研作物研究センター, 2. 長岡技術科学大学)
13. 大豆、夏野菜、果樹園における雑草抑制用リビングマルチ小麦新品種「LM12」の育成. 村井耕二 (福井県立大学生物資源部)
14. 新潟県におけるコムギの製パン適性を高める穂揃期追肥. 藤田与一\*1・諸橋敬子2・川上修1・樋口泰浩1・南雲芳文1 (1. 新潟農総研作物研究センター, 2. 新潟農総研食品研究センター)
15. 新潟県における越冬後追肥がパン用小麦品種ゆきちからの生育に及ぼす影響. 渋川洋

\*・島崎由美・関正裕・関昌子（農研機構中央農業研究センター）

16. 炭素線照射によるオオムギ (*Hordeum vulgare*) の突然変異の誘発 1. 種子貯蔵タンパク質の変異. 中野絢菜\*1・中山裕貴 1・相井城太郎 1・田中宥司 1・高城啓一 2・長嶺敬 3・池田達哉 4 (1. 新潟薬科大学, 2. 若狭湾エネルギー研究センター, 3. 農研機構中央農業研究センター, 4. 農研機構西日本農業研究センター)

17. オオムギの耐雪性に関わるフルクタン合成酵素 1-FFT 遺伝子の多型解析. 中田克\*・関昌子・青木秀之・長嶺敬（農研機構中央農業研究センター）

18. スカイゴールド/イチバンボシ組換え自殖系統を用いた硝子率に関する QTL 領域の検出. 青木秀之\*1・中田 克 1・関 昌子 1・大山 亮 2・関和孝博 2・加藤常夫 2・長嶺 敬 1 (1. 農研機構中央農業研究センター, 2. 栃木県農業試験場)

19. 実肥施用時期がオオムギの収量, 品質に及ぼす影響. 島崎由美\*・関昌子（農研機構 中央農業研究センター北陸研究拠点）

20. 寒冷地向けもち性オオムギ新品種「はねうまもち」の特性. 関昌子\*1・長嶺敬 1・青木秀之 1・伊藤誠治 1・山口修 2・中田克 1・島崎由美 1 (1. 農研機構中央農業研究センター北陸研究拠点, 2. 福岡県農林総合試験場)

21. 中央農業研究センター大麦育種の展望と課題. 長嶺 敬\*・関 昌子・中田 克・青木秀之（農研機構中央農業研究センター）

22. 酒造好適米新品種「信交酒 545 号（山恵錦）」の育成. 細井淳\*1・高松光生 1・久保田基成 2・牛山智彦 3・新井利直 4・酒井長雄 1・吉田清志 5・矢ヶ崎和弘 6 (1. 長野農試, 2. 元長野農大, 3. 長野原種セ, 4. 関東甲信クボタ, 5. JA 全農長野, 6. 長野野花試)

23. ハバタキ/Arroz da Terra 交配系統を用いた水稻種子の温湯処理時の高温耐性に関する QTL 解析. 福田あかり\*・寺尾富夫（農研機構中央農業研究センター）

24. 水稻の苗質に関する GWAS と育種利用. 山口琢也\*1・江花薫子 2・山崎将紀 3 (1. 富山県農林水産総合技術センター, 2. 農研機構, 3. 神戸大)

25. スイートコーンの作付けがキャベツ連作障害回避に及ぼす影響. 西幸大斗\*1・野々村豪二 1・中野顕洋 1・井口利江菜 1・志津野匡人 1・松永慎太郎 1・岡部繭子 1 (1. 信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター)

26. ベニバナインゲンの受粉における昆虫の関与・誘引が収量に及ぼす影響. 野々村豪二\*・西幸大斗・中野顕洋・井口利江菜・志津野匡人・松永慎太郎・岡部繭子（信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター）

27. ベニバナインゲンの播種時期および播種方法が生育・収量におよぼす影響. 岡部繭子\*・中野顕洋・野々村豪二・西幸大斗・井口利江菜・志津野匡人・松永慎太郎（信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター）

28. 長波交流電磁波による畑地土壌の CEC とミネラル組成の推定. 織井孝治\*1・井上直人 1・三澤綱樹 2・小松隆史 2・桃崎英司 1・丸山貴史 2 (1. 信州大学農学部, 2. (株)小松精機工作所)

29. 夏ソバ「なつみ」では追肥より基肥重点施肥が重要. 伊藤誠治 (農研機構中央農業研究センター北陸研究拠点)
30. 北陸地域向け大豆系統における難裂莢性の影響. 河野雄飛 (農研機構中央農業研究センター 北陸研究拠点)
31. 紫外励起蛍光による普通ソバ種子の非破壊品質評価. Boldbaatar ORGIL\*・井上直人・織井孝治・関沼幹夫 (信州大学農学部)
32. 食用ブナシメジ子実体基部の施肥効果 -トウモロコシとソバを用いた評価-. 松平尚己\*・湊谷陽太・織井孝治・井上直人 (信州大学 総合理工学研究科 農学専攻)
33. さばえ時無しそばの品質向上. 石川武之甫 (元福井県農業試験場)